

株式会社イーコンテクト  
平成19年6月期 決算説明用資料

平成19年9月



1. 事業規模概要
2. 第8期 財務ハイライト①～⑤
3. 売上分析①～④
4. イーコンテクストのサービス拡大マップ
5. 第9期 業績見通し①～④
6. 今後の事業戦略



提携サイト数  
13,700サイト

取扱件数  
1,080万件

取扱高  
875億円

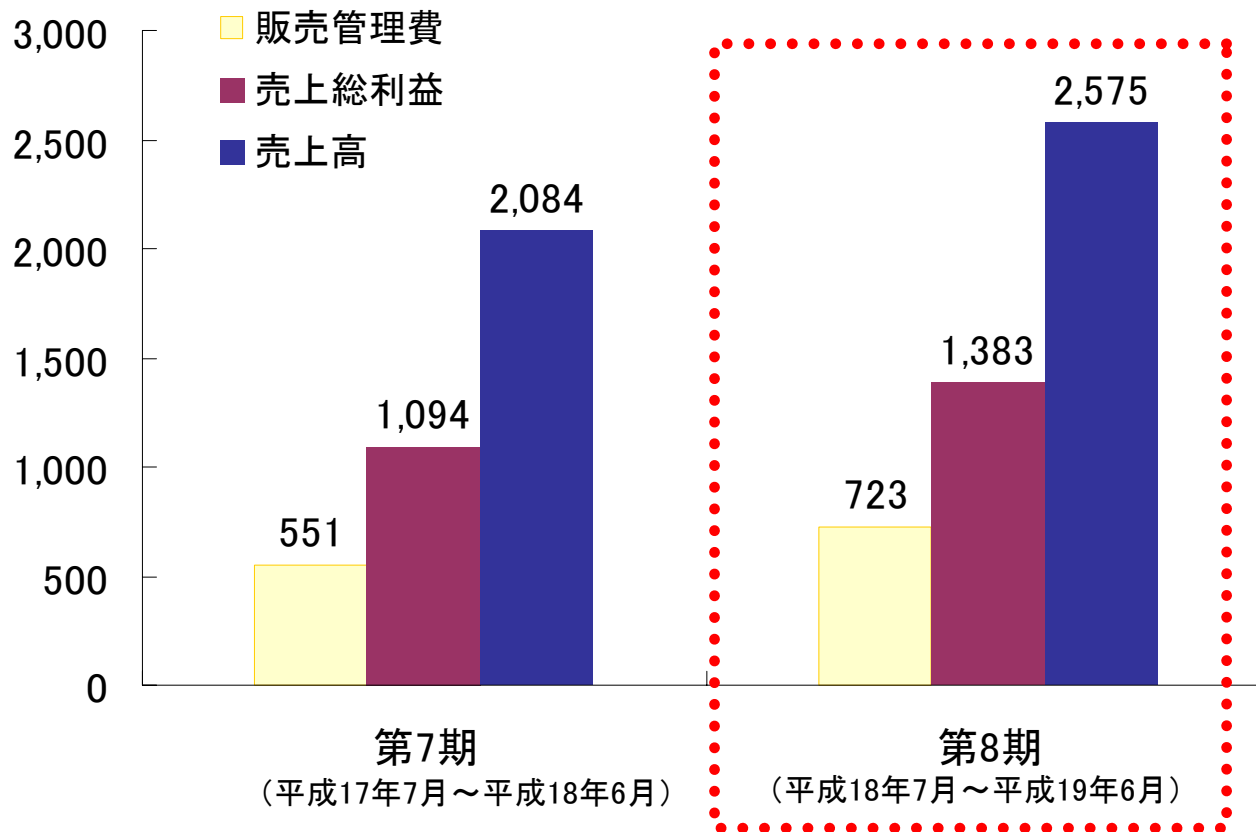
## 損益計算書 前年同期比較

(単位:百万円)

	第7期 (平成17年7月～ 平成18年6月)	第8期 (平成18年7月～ 平成19年6月)	増減	
			金額	対前年同期増減率
売上高	2,084	2,575	491	23.6%
売上総利益	1,094	1,383	289	26.4%
販売管理費	551	723	172	31.3%
営業利益	543	659	116	21.4%
経常利益	542	659	117	21.6%
当期純利益	630	398	△ 232	△36.8%

## 売上高・売上総利益・販管費推移

(単位:百万円)



	第7期	第8期
売上高総利益率	52.5%	53.7%
売上高販管費率	26.4%	28.1%
売上高経常利益率	26.0%	25.6%

## 1. 第8期(平成19年6月期) 業績予実

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
期初予想	3,154	858	508
実績	2,575	659	398
増減額 (B-A)	△ 578	△ 199	△ 109
増減率	△18.4%	△23.2%	△21.6%
前期実績	2,084	542	630

## 2. 業績修正の主な要因

- 一部電子マネーの決済が、当初予想に対し売上で約5億円下回る。

## 第8期 貸借対照表

(単位:百万円)

区分		第7期 (平成18年6月期)	第8期 (平成19年6月期)	増減
資産の部	現金・預金	4,010	5,657	1,646
	未収入金	2,503	3,065	561
	その他	179	126	-53
	流動資産計	6,693	8,848	2,155
	固定資産計	462	547	84
	資産合計	7,155	9,395	2,239
負債・純資産の部	未払金	45	107	62
	サイト預り金	4,222	5,721	1,499
	その他	25	244	218
	負債計	4,292	6,072	1,780
	純資産計	2,863	3,322	459
	負債・純資産合計	7,155	9,395	2,239

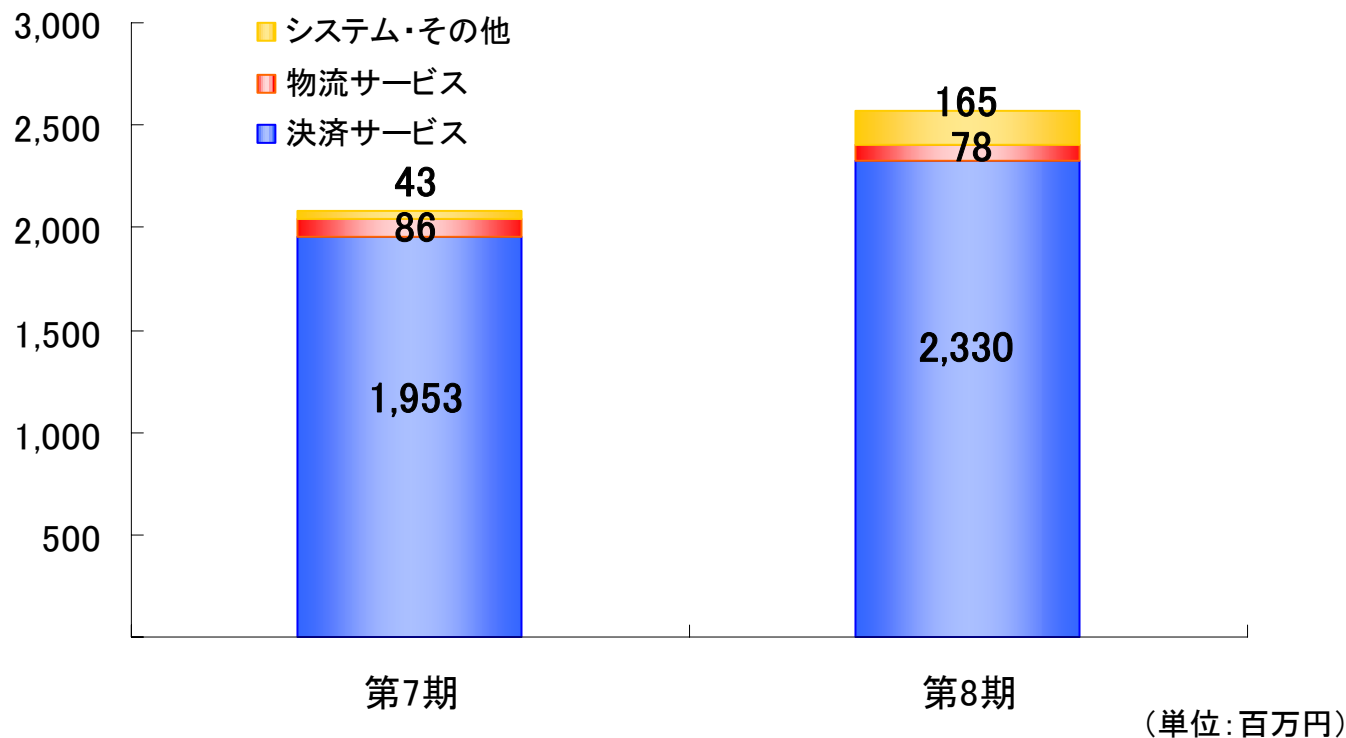
## 第8期 キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

区分	第7期 (平成18年6月期)	第8期 (平成19年6月期)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	928	1,776	848
税引前当期純利益	541	656	115
未収入金の増減額 (△:増加)	993	△ 567	△ 1,560
預り金の増減額 (△:減少)	△ 580	1,505	2,085
その他	△ 26	182	208
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 431	△ 190	241
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 22	60	82
現金及び現金同等物の増減額	473	1,646	1,172
現金及び現金同等物の期首残高	3,537	4,010	473
現金及び現金同等物の期末残高	4,010	5,657	1,646

# 売上分析① 事業部門別 売上構成

(単位:百万円)

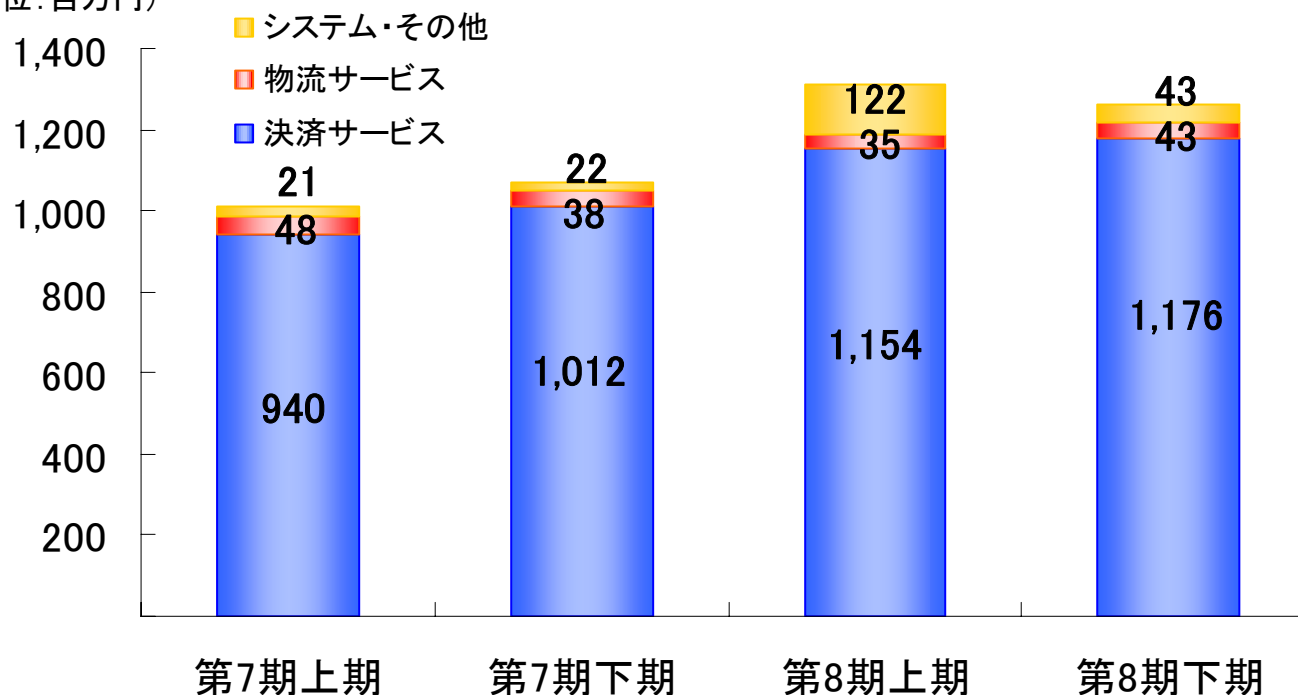


(単位:百万円)

事業部門	第7期 (平成18年6月期)		第8期 (平成19年6月期)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
決済サービス	1,953	93.7%	2,330	90.5%	377	19.3%
物流サービス	86	4.2%	78	3.1%	△ 8	△9.5%
システム・その他	43	2.1%	165	6.4%	122	278.8%
合計	2,084	100.0%	2,575	100.0%	491	23.6%

# 売上分析② 事業部門別 売上構成 半期別

(単位:百万円)

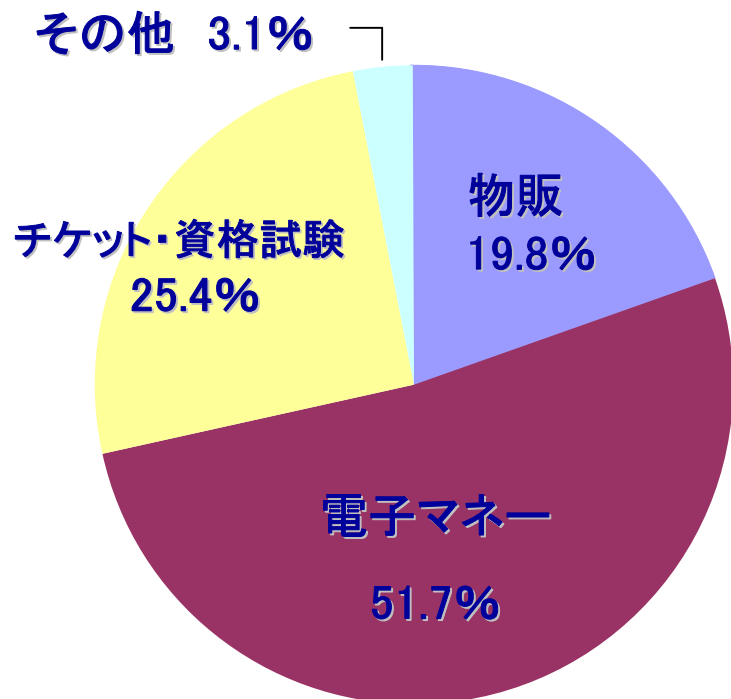


(単位:百万円)

事業部門	第7期上期 (平成18年6月期)		第7期下期 (平成18年6月期)		第8期上期 (平成19年6月期)		第8期下期 (平成19年6月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
決済サービス	940	93.1%	1,012	94.3%	1,154	88.0%	1,176	93.2%
物流サービス	48	4.8%	38	3.6%	35	2.7%	43	3.4%
システム・その他	21	2.1%	22	2.1%	122	9.3%	43	3.4%
合計	1,010	100.0%	1,074	100.0%	1,311	100.0%	1,262	100.0%

## 第8期

(平成18年7月～平成19年6月)



**決済件数 約10,655千件**

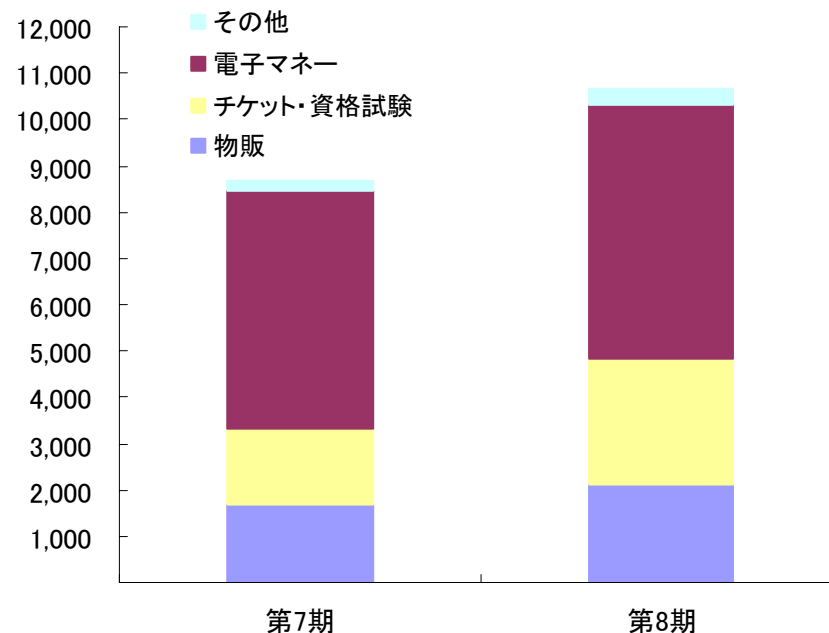
物販 : CD/DVD、PC関連、家電、ギフト商品 等  
 電子マネー : ゲーム、ストリーミング、ダウンロード 等  
 チケット・資格試験 : コンサートチケット、試験申込、旅行申込 等

## カテゴリ別 売上伸び率

(平成18年6月末比)

カテゴリ	伸び率
全体	122.7%
物販	124.9%
電子マネー	107.3%
チケット・資格試験	165.0%
その他	151.2%

(単位:千件)



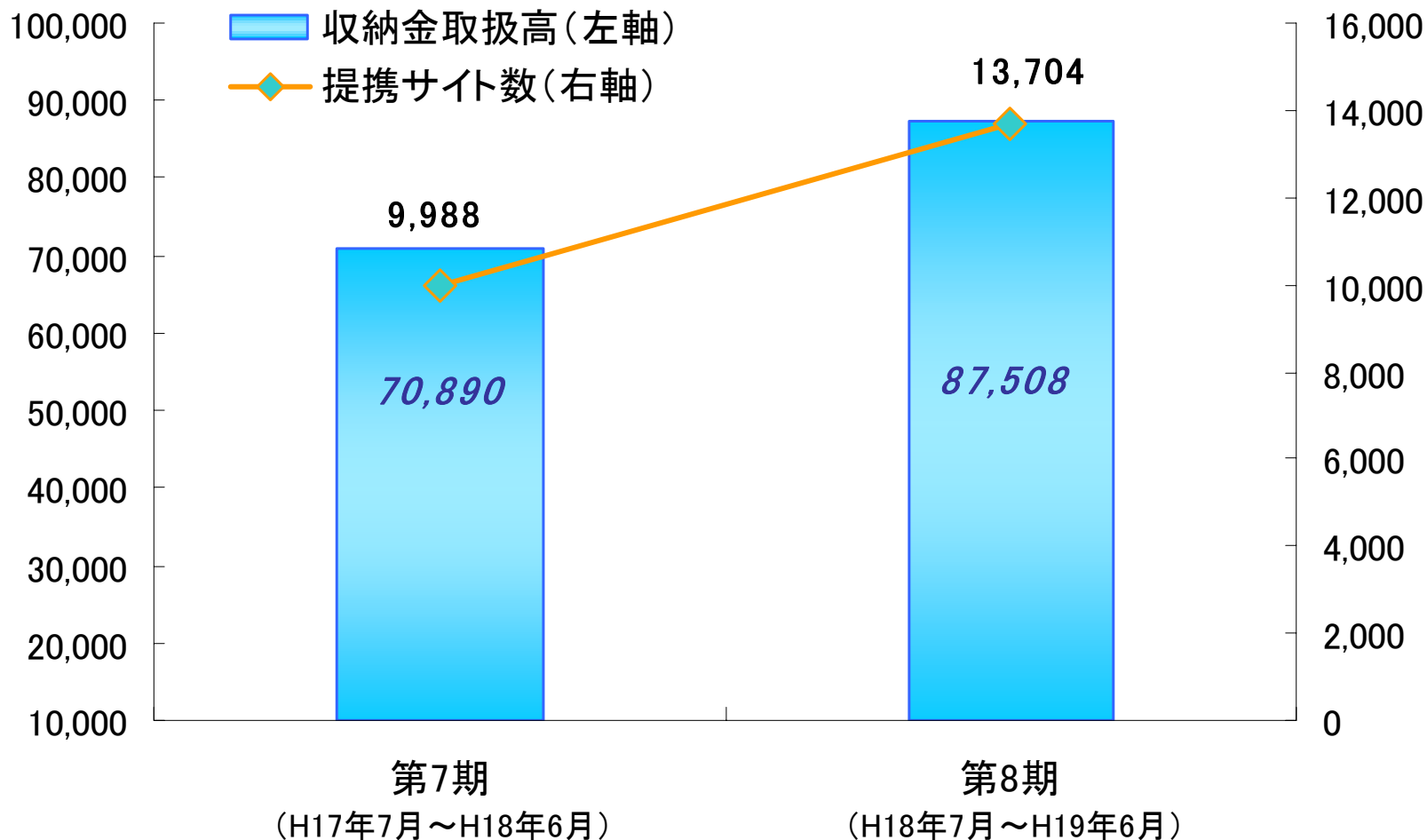
(H17年7月～H18年6月)

(H18年7月～H19年6月)

## 提携サイト数と収納金取扱高 推移

(単位:百万円)

(単位:サイト)



(注) 1. 収納金取扱高: 商品代金の決済に際し消費者が支払った額の総額

# イーコンテキストのサービス拡大マップ

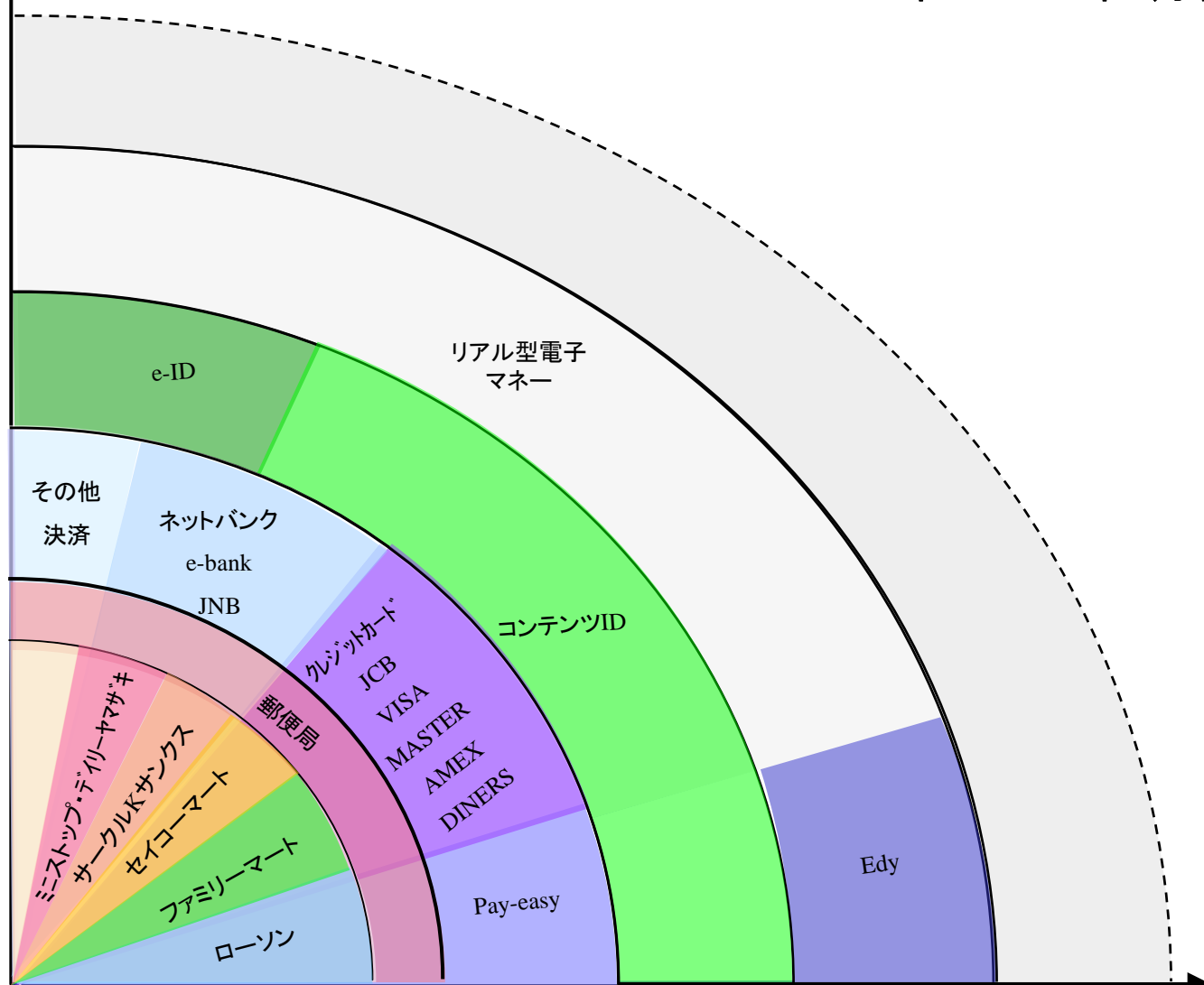
2000年～2007年7月現在

対象市場の拡大 ↑

【オンライン & リアル連動市場】

【オンラインコンテンツ市場】

【EC市場全般】



決済の深耕 →

【支払拠点】 【決済メニュー】 【コンテンツID】 【プリペイド型電子マネー等】

<電子マネー>

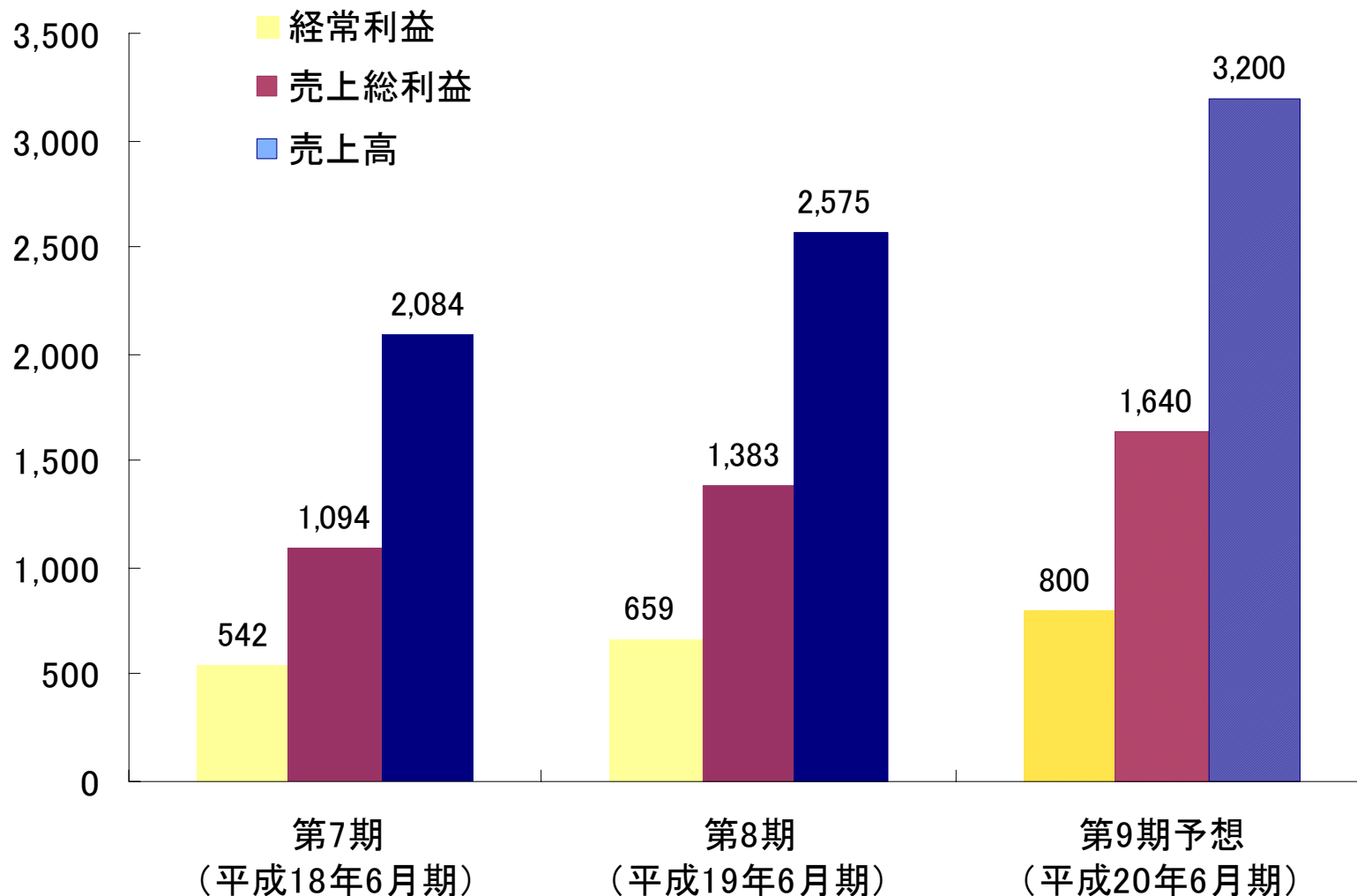
## 第9期(平成20年6月期) 業績予想

(単位:百万円)

	第7期 (平成18年6月期)	第8期 (平成19年6月期)	第9期予想 (平成20年6月期)	増減	
				金額	対前期増減率
売上高	2,084	2,575	3,200	625	24.3%
売上総利益	1,094	1,383	1,640	257	18.6%
販売管理費	551	723	840	117	16.0%
営業利益	543	659	800	141	21.3%
経常利益	542	659	800	141	21.3%
当期利益	630	398	472	74	18.5%
1株当たり 当期純利益(円)	7,803.98	4,810.94	5,536.79	725.85	-

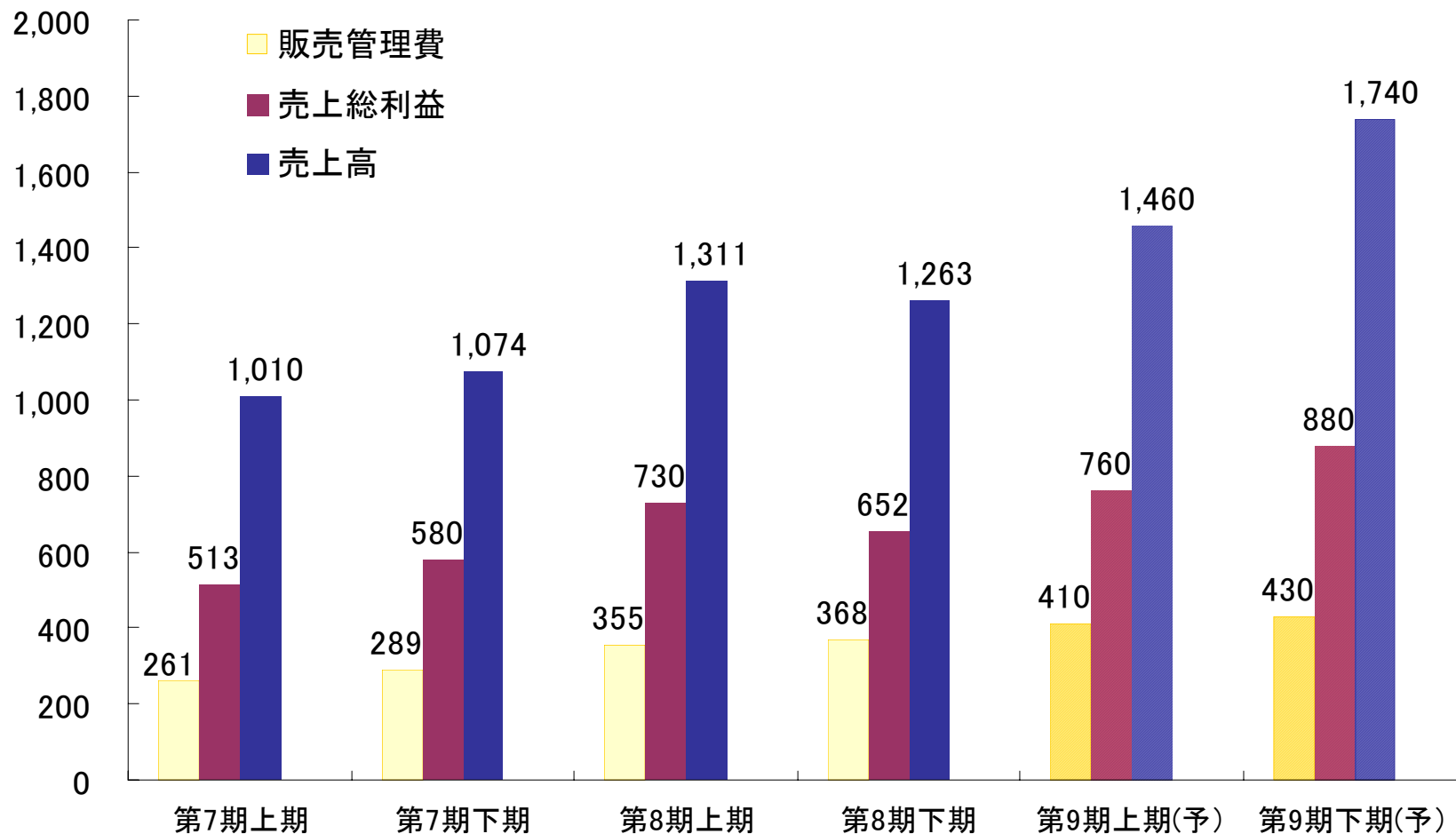
## 今後の業績予想(第7・8期実績、9期予想)

(単位:百万円)



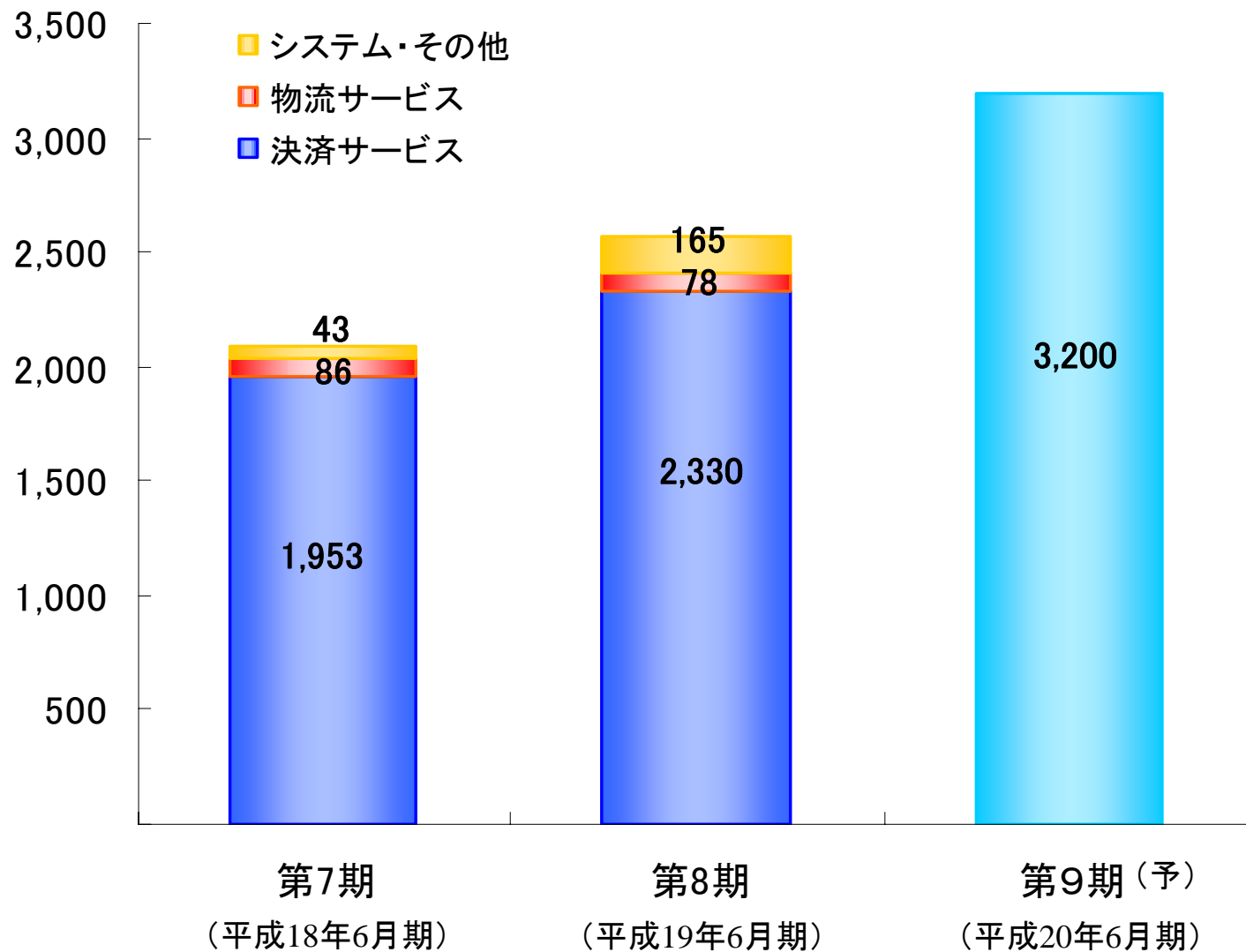
## 売上高・売上総利益・販管費 半期別推移(予想含)

(単位:百万円)

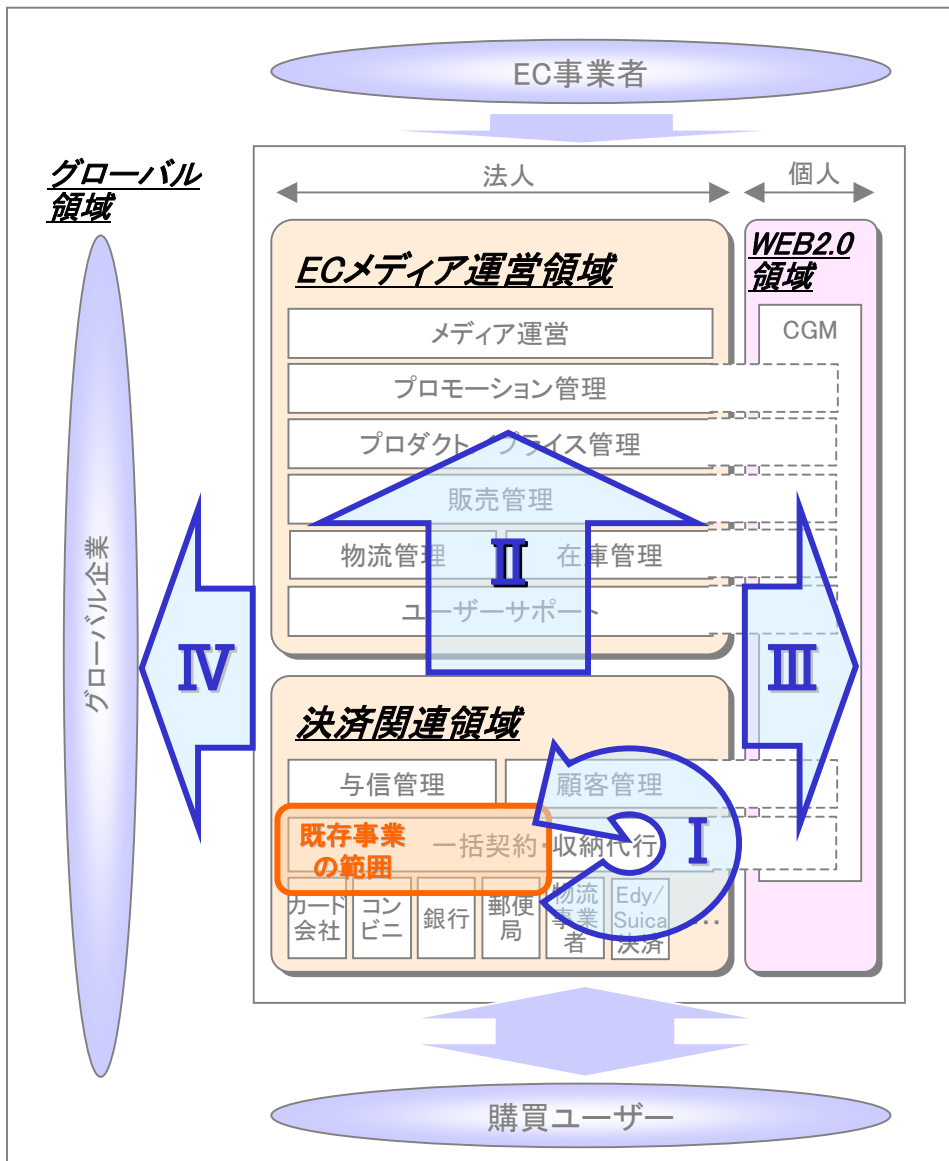


## 事業部門別 売上構成(予想含)

(単位:百万円)

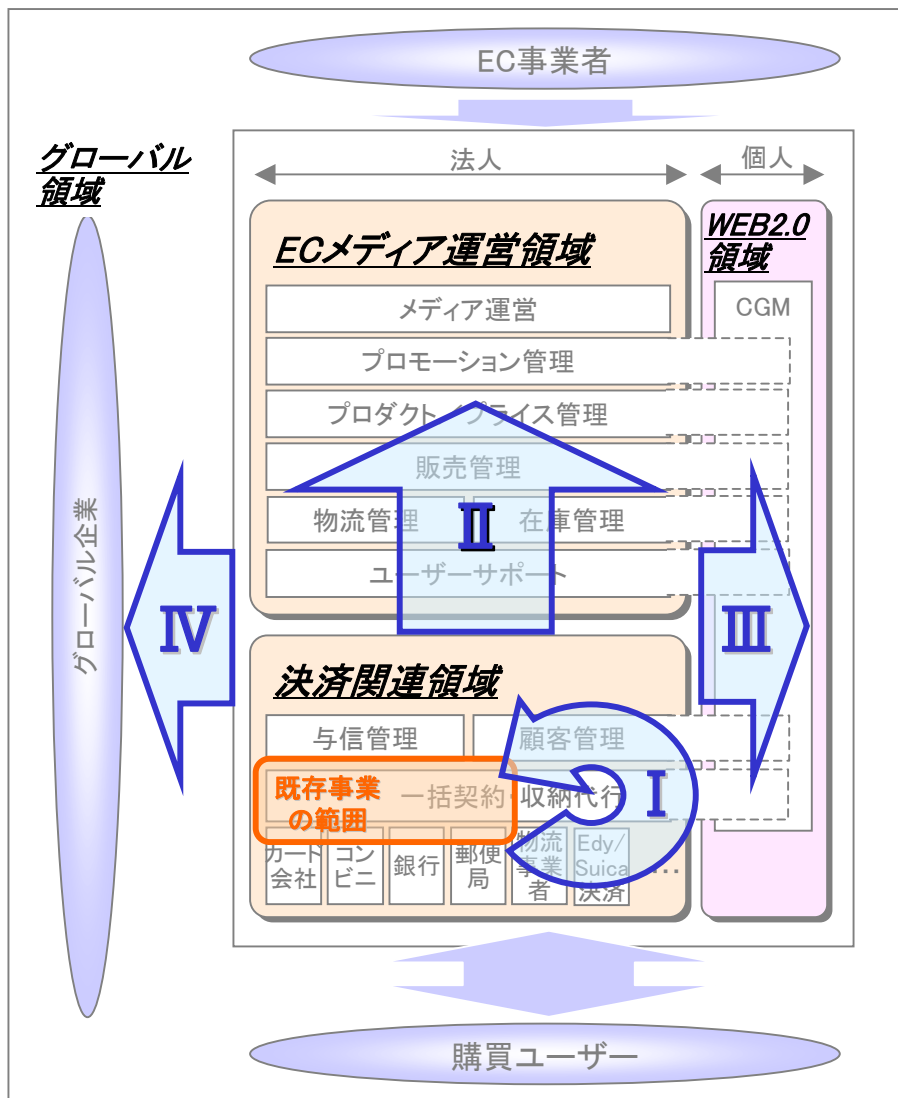


# 今後の事業戦略



“決済”を軸として、EC業界の中で既存領域の I をはじめ II ~ IV への事業の拡張を図っていく

- I** EC市場の裾野を広げる決済サービスの深耕／多機能化
- II** 業界の課題を解決する決済サービスの複合プラットフォーム化
- III** WEB2.0時代を見据えたロングテール対応
- IV** グローバルなシナジー創出を目指したアジア有力企業コンソーシアム



- I**
  - ・「ハンビット」へコンビニでの電子マネー販売システムを提供  
オンラインゲーム大手との提携
  - ・マイクロソフトでEdy決済スタート  
協業強化
  - ・ショッピングやアバターが楽しめるファッションSNS  
「スタイルウォーカー」へ決済サービスを提供  
モバイルショッピングコミュニティに対するアイテム課金の  
決済を提供
- II**
  - ・ショッピングカート事業者大手「アイティーブースト」と業務提携  
初めてショッピングカート事業者へ決済提供
  - ・「Yahoo!オークション」において中古車の輸送代行サービス  
「代行.net」をスタート  
決済をベースとした複合的プラットフォームの提供
- III**
  - ・ドロップシッピング業者「おちゃのこネット」へ決済サービスを提供  
初めてドロップシッピング事業者へ決済提供
  - ・ショッピングコミュニティ大手「エニグモ」へ決済サービスを提供  
初めてC to Cマーケット へ決済提供
- IV**
  - ・One Payment Alliance への参画

## I EC市場の裾野を広げる決済サービスの深耕／多機能化

I-i 信託勘定スキームの活用による消費者保護の強化

## II 業界の課題を解決する決済サービスの複合プラットフォーム化

II-i 情報管理を軸としたセキュアペイメントASP

II-ii 複合型webサービスによる市場の活性化

## III WEB2.0時代を見据えたロングテール対応

III-i コミュニティとドロップ SHIPPINGに対応した決済 & 運用支援サービス

## IV グローバルなシナジー創出を目指したアジア有力企業コンソーシアム

IV-i グローバル企業獲得のためのアジア3カ国のアライアンス＝OPA



<http://www.econtext.co.jp>

本資料に記載された今後の見通し・戦略などは、平成19年9月11日現在での弊社の判断であり、様々な要因の変化により将来の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。